

令和3年10月25日

船橋市長 松戸 徹 様

船橋市歯科診療所運営委員会
委員長 松島 潔

令和2年度事業報告書に基づく管理の実績についての評価（報告）

船橋市歯科診療所運営委員会設置要綱第2条第3号の規定により、令和2年度事業報告書に基づき、中期目標達成期間における当事業年度の管理の実績について評価を行った。

中期目標に係る達成状況の評価については別紙のとおりである。

令和2年度 船橋市歯科診療所 中期目標達成状況評価

1. 評価及び評価基準について

中期目標及び行動計画達成状況の評価(案)の作成にあたっては、事務局において各目標の仮評価を行い、それぞれに4段階の採点を行った。評価及び各目標の評価基準は以下の通りである。

【評価】

- S・・・目標が高いレベルで達成されている
- A・・・目標が達成されている
- B・・・目標が概ね達成されている
- C・・・目標が達成されていない

【各目標の評価基準】

目標1 口腔ケアの充実

各年度の目標値から算出した「可」の患者数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

各年度の目標値から算出した「維持できた」患者数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標3 固定診療の患者満足度

目標4 訪問診療の患者満足度

各年度の目標値から算出した「満足・やや満足」の件数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

各年度の指定管理委託料の予算額に対し、執行率が

- S … 95%未満となっている。
- A … 95%以上、100%未満となっている。
- B … 100%以上、110%未満となっている。
- C … 110%以上となっている。

目標7 研修の実施

- S … 各年度の行動計画以上の回数の研修を実施した。
- A … 各年度の行動計画どおりの回数の研修を実施した。
- B … 各年度の行動計画よりも研修回数が少なかった。
- C … 各年度の行動計画にある研修が実施できなかった。

2. 中期目標達成状況評価

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

評価:S

両歯科診療所において、評価対象者234名中、口腔内の状態が「可」と評価された者が210名、実績値は89.7%と目標値(80%以上)を大きく上回る結果となった。

患者に対しては患者の特性を考慮した指導や分かりやすく説明するための工夫をし、さらに、自身で口腔ケアを行うことが困難な方に対しては、介助者(支援者)に口腔ケアの実践的な説明を行い、患者と家族が口腔ケアを自主的に行えるような取り組みを行っていたことが、今回の結果につながったものといえる。

今後も、さらなる口腔ケアの充実に取り組んでいただきたい。

目標2. 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

評価:S

両歯科診療所において、評価対象者94名全員が経口摂取できる状態を維持でき、実績値は100%と目標値(80%以上)を大きく上回る結果となった。かざぐるま歯科診療所においては、嚥下食が普通食になった患者が15名中3名、さざんか歯科診療所においても、4名中1名の患者が嚥下食から普通食になり、改善がみられた。

今後も引き続き、家族や多職種と連携し、患者が経口摂取可能な状態を維持できるような取り組みを期待したい。

目標3. 固定診療の患者満足度

評価:S

両歯科診療所において、全ての調査項目が目標値(「満足」と「やや満足」を足した割合が80%以上)を大きく上回る結果となった。

アンケートでは、「丁寧な対応をしていただいている」、「平易な表現で教えてもらえて助かる」などといった声が寄せられた。

また、アンケート回収箱を使ってアンケートの回収を行うことで、率直な意見を出しやすい状況を確認していた。アンケートの有効回答数は159名だった。

目標4. 訪問診療の患者満足度

評価:S

両歯科診療所において、全ての調査項目において「満足」と「やや満足」という結果となり、高いレベルで目標が達成されていた。今後とも、満足度を高いまま維持できるよう取り組んでいただきたい。

また、アンケートの回収方法については、市へ直接郵送してもらうことで、率直な意見を出しやすい状況を確認していた。アンケートの有効回答数は32名だった。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

評価:S

指定管理委託料の予算額38,419,112円に対して、決算額が35,231,364円であり、実績値91.7%と目標値(100%以下)を下回り、目標を達成する結果となった。

また、予約状況に応じて、当番医及びスタッフの出動人数の調整等を行い、人件費の削減を図ったことなど、経費の削減に努めていた。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

評価:S

指定管理委託料の予算額52,279,821円に対して、決算額が42,681,242円であり、実績値81.6%と目標値(100%以下)を大きく下回り、目標を達成する結果となった。

患者の増加や費用削減への取り組みなどが積極的に行われていたことから、次年度以降も、引き続き安定した診療所運営を行っていただきたい。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

評価:S

救急蘇生実習については、新型コロナウイルス感染症の影響により、集合形式で行うことは出来なかったが、救急蘇生に関する内容をweb形式による学術講演会で行うことにより、歯科診療及び関連する知識の向上に努めていた。また、医療安全研修については3回、そのほか連絡協議会を実施し、さらなる医療サービスの向上および診療所内でのスタッフ間の連携や情報共有等に努めていた。

今後も同様の研修を継続的に行い、安心安全な医療の提供に努めていただきたい。